



学校だより

令和7年2月28日 第11号

さいたま市立大宮東中学校

E-mail omiyahigashi-j@saitama-city.ed.jp

準備（段取り力）は万全か！

校長 浅見 正史

校内の白梅、紅梅も八分咲きとなり、草木も春の準備が進んでいます。3月は、今年度のまとめと来年度の準備を行う大事な1か月です。



校庭側の紅梅

生徒の皆さんは、「段取り8割、実行2割」（段取り八分、仕事二分）という言葉を知っていますか。これはビジネス用語で、事前の準備と計画が、仕事の成果に大きな影響を与えるということです。この言葉を生徒の皆さんに当てはめると、今年度の反省を具体的に振り返り、同じ失敗を繰り返さないために次年度の計画と準備（段取り：物事を行う順序や手順）をしっかりと行なっておくことが3月です。

また、この言葉を実体験したのが、先月、2年生の館岩自然の教室です。三日間、厳しい雪（ほぼ吹雪）の中、大きなトラブルや怪我、病気をした生徒もなく、無事に終えることができました。これは、2年生の先生方のサポートのもと、実行委員の皆さんが早朝より何回も話し合いを繰り返し、準備をしてくれたおかげです。そして、学年全体が自然の教室の目的を理解し、各係りの仕事に責任をもち、日程を先に先にと考え、行動ができたからこそ大きな成果を残すことができたものと思います。やはり、計画的な準備は大切です。そう言えば、3年生の修学旅行も万全な準備のもと、大成功でした。東中の伝統を引き継いでいる生徒の底力は流石です。4月からの良いスタートを切るためにも、先を見据えた3月にしてください。

令和6年度、保護者や地域の皆様には、様々な面で本校の教育活動へのご理解とご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございました。この一年間、学校だよりで学校教育目標「輝く命 生きる力」の具現化に向け、生徒に生きる力を身につけてほしいと語ってまいりました。特に、3年生は東中の名に恥じぬよう、学習やスポーツ、学校行事など一生懸命に本気で取り組み、自分に必要な力を身につけてくれたと思います。3月14日（金）は、第78回卒業証書授与式です。卒業する3年生の成長ぶりを見届けていただければ幸いです。



【教育評価について】

令和6年度の教育評価の結果について、2月14日（金）に開催された第3回学校運営協議会で協議をしていただき、2月19日（水）の臨時学校だよりでお知らせいたしました。東中の進路状況、体育館の空調、夏季の部活動などについて、貴重なご意見として受け止めてまいります。お忙しい中、ご協力をいただきありがとうございました。これらの評価結果をもとに、今後の教育活動に活かしてまいります。